

(様式2)

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	小林 哲生	所属	NTT コミュニケーション 科学基礎研究所
研究集会等名称	公益社団法人日本心理学会幼児言語発達研究会		
成果概要	<p>1) 活動概要など 幼児言語発達研究会は、2013年度(2013年8月1日)に正式に承認され、日本心理学会会員を中心として研究会の活動を行ってきた。2年目となる2014年度は、昨年度に引き続き、研究発表会やセミナーなどを開催しながら、研究の活性化を目標として活動を実施してきた。以下、今年度の活動を報告する。</p> <p>A) <u>研究発表会</u>: 幼児言語発達に関連する研究成果を発表する場としてポスター発表及び報告書の出版を行った。報告書は、共催したヒューマンコミュニケーション基礎研究会の報告書の中で6ページの論文を発表者が各自執筆した。発表資格として本分野の実証研究をする方であれば、日本心理学会会員かどうかに関わらず原則発表可能とし、研究の活性化を狙った。以下、開催概要。</p> <p>名称: 幼児言語発達研究会 第2回研究発表会 日時: 2015年1月30日(金), 31日(土) 場所: ベイリゾート小豆島 共催: 電子情報通信学会 ヒューマンコミュニケーション基礎研究会 発表数: 36件(共催側の発表を含む) 参加者: 約70名 ・ 会員 約20名(うち認定心理士 不明) ・ 非会員 約50名 資料: 電子情報通信学会技術研究報告(IEICE Technical Report) Vol.114, No.440</p> <p>B) <u>セミナー</u>: 特定のテーマを設定し、それについて2-3名から話題提供を頂き、1日かけて徹底的に議論する場。今年度は、上期と下期にそれぞれ1度開催。参加者は幹事メンバーを中心に、当該分野の研究者や学生・院生などに告知し、参加を促す。但し、テーマについて深く理解し議論することが目的なので、不特定多数の人を集めることを目的としない。以下、開催概要。</p> <p>名称: 幼児言語発達研究会 第1回セミナー 日時: 2014年5月17日(土) 10:00-16:50 場所: 京都女子大学(京都市東山区) 演題: 幼児の言語発達と心の理論 話題提供者: 辻 弘美(大阪樟蔭女子大学) 東 山薫(大阪国際大学) 鈴木孝明(京都産業大学) 橋柳和秀(九州大学)</p>		

参加者：約 30 名

- 会員 約 15 名（うち認定心理士 不明）
- 非会員 約 15 名

名称：幼児言語発達研究会 第 2 回セミナー

日時：2014 年 12 月 20 日（土） 13:30 - 18:00

場所：金沢市近江町交流プラザ 研修室 2

（石川県金沢市青草町 88 番地 近江町いちば館 4 階）

演題：言語発達研究の方法論

話題提供者：宮田スザンヌ（愛知淑徳大学）

岡 夏樹（京都工芸繊維大学）

南 泰浩（電気通信大学）

参加者：約 30 名

- 会員 約 15 名（うち認定心理士 不明）
- 非会員 約 15 名

- C) サイエンスカフェ：幼児言語発達関係の成果を一般の方（特に養育者）にアウトリーチする場として実施。初回は、地方都市である金沢市で開催し、小規模にスタート。

名称：幼児言語発達研究会 第 1 回パパママサイエンスカフェ

日時：2014 年 12 月 20 日（土） 10:00 - 11:40

場所：金沢市近江町交流プラザ 研修室 2

（石川県金沢市青草町 88 番地 近江町いちば館 4 階）

演題：赤ちゃんとのコミュニケーションについて考える

話題提供者：針生悦子（東大）

三浦優生（金沢大）、

佐藤鮎美（京都橘大）

ナビゲータ：小林哲生（NTT）

参加者：約 15 名

- 会員 0 名
- 非会員 約 15 名

共催：金沢大学子どものこころの発達研究センター

後援：北國新聞社、goo ベビー

（新聞報道あり、ウェブ報告あり）

2) 集会等の目的・成果等

上述したイベントの開催で、当該分野の研究者が議論する機会が上昇し、当該分野がよりいっそう活発化した印象を受ける。またコアメンバーを中心に、継続的な議論がなされる傾向にあり、新しいテーマ設定や共同研究のきっかけなどにもなっている。これらの動きは本研究会設立の目的にも合致し、非常によい 1 年となったように思われる。3 年目に向けては、本研究会の活動を軌道にのせ、当該分野に興味のある研究者が集まり且つ議論しやすい環境を提供していくことを特に意識したい。また研究のアウトリーチとしてのイベント開催も継続し、心理学研究の意義についてもアピールしたい。こうした活動により、当該分野からより多くの素晴らしい研究成果が創出されるようサポートしたい。

2015年 3月 31日

日本心理学会研究会 2014 年度会計報告書

研究会名称 公益社団法人日本心理学会幼児言語発達研究会

研究会番号 研 14020

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2014/12/20	金沢での研究会・場所代	4510
2015/1/30	研究会雑費(小豆島)	8248
2015/1/31	研究会受付・運営補助費(小豆島)	10000
2015/3/18	印刷物作成など事務補助費	4000
2015/3/23	郵送費(郵便切手205円16枚)	3280
支出合計		<u>¥30,038</u>